

(3) 令和5年度事業計画及び予算(案)について

令和5年度 事業計画(案)

■ 目的

地域における需要に応じ、住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現

■ 方向性

わかりやすく使いやすい、持続性のある公共交通体系の構築に向けて、関係機関の連携による取組を進める

■ 主な事業内容

1 キッズパス事業

(1) 目的

上田市内の小学生以下の子どもに、公共交通にふれあい親しんでもらうとともに、公共交通の役割や重要性等について理解を深めてもらう機会を提供し、将来の利用促進につなげていく。

(2) 内容

夏休み期間限定のキッズパス（QRコード券）を発行する。

① 運賃：無料

② 対象：上田市内の小学生以下の子ども

③ 期間：令和5年7月21日(木)から8月24日(木)まで

④ 対象路線：上田市内バス全路線及び別所線

(3) 事業者

上田バス株式会社、千曲バス株式会社、東信観光バス株式会社、
ジェイアールバス関東株式会社、上田電鉄株式会社

2 バスの乗車体験、乗り方教室等の実施

◆ 小学生以下のお子さん対象

(1) 目的

公共交通（バス）に親しみを持ってもらうきっかけとし、将来的な利用促進につなげる。

(2) 内容

- ・乗り方教室（整理券取得、「とまります」ボタン押下、運賃確認・投入など）
- ・TicketQRによるQRコード決済体験
- ・運転席で帽子を被ったの記念撮影、マイクを使用したアナウンス体験
- ・ノベルティグッズ配布

◆ 高齢者対象

(1) 目的

自家用車への依存を主な要因として、公共交通の利用を高いハードルと感じている高齢者の方々が多い状況にあるため、利用方法を再確認していただき、運転免許証返納後の移動手段として、また、健康増進や介護予防として、公共交通を利用した外出の促進を図る。

また、関係機関等にご協力をお願いし、高齢ドライバーによる重大事故防止のための安全講習も行うことにより、運転免許証自主返納促進と事故防止のための啓発を図る。

(2) 内 容

- ・乗り方教室（整理券取得、「とまります」ボタン押下、運賃確認・投入など）
- ・TicketQRによるQRコード決済体験
- ・バスの乗り方教室に合わせた「お買い物ツアー」の実施や、各地域から路線バスや循環バスを利用した「お出かけプラン」の提案等
- ・自家用車保有と公共交通利用の経費比較などの説明

3 利便性向上のための公共交通再編の検討

- (1) 日々の利用実態データの収集、分析や利用者の声を踏まえ、移動傾向や移動量に基づいた最適な車両配置を行うとともに、ダイヤやルートの改善による利用促進を図る。
- (2) 鉄道とバスとの接続性を確保し、利便性の向上、移動の円滑化を図る。
- (3) 公共交通の使いづらさ、わかりにくさを解消し、使いたいと思う人が利用できる運行体系の構築と自家用車による移動や送迎から公共交通への転換促進を図る。
- (4) 丸子地域デマンド交通への運行方法変更にあたり、利用方法等についての周知を的確に行うとともに、運行開始後の利用状況の検証による見直しを適宜行う。
また、武石地域におけるデマンド交通（武石スマイル号）との統合に向けた検討及び調整を行う。
- (5) その他

4 公共交通利用促進・啓発等

利用促進・啓発に向けた周知・PRのため、各種ポスター・チラシを作成し、公共施設等に設置するほか、各種イベント開催時に配布する。

- (1) 市内を運行する路線バスや循環バス（市街地循環バス、オレンジバス）等の路線図・時刻表の作成、設置
- (2) 運賃低減施策に対応した中学三年生用・高校在校生用チラシの作成、配布
- (3) 別所線利用促進チラシや時刻表の作成、設置
- (4) タクシー利用啓発チラシ
- (5) ダイヤ改正等における上田駅及び大屋駅に設置の乗継案内表示板の修正
- (6) その他ポスターやタペストリーの作成、しなの鉄道中吊り広告への掲出

5 キャッシュレス化（QRコード決済）の推進

公共交通機関における利用者の利便性向上、事業者の生産性向上が効果として期待されるキャッシュレス化推進のため、QRコード決済による運賃支払いが可能であることの周知・PRを行い、利用促進を図ります。

また、バスロケーションシステムによる車両位置の情報取得が可能であることの周知・PRを行います。

6 その他

上田市の広報・ホームページ等による情報発信やPR活動を行います。

令和5年度 上田市公共交通活性化協議会予算書(案)

収入合計	3,735,000	円
支出合計	3,735,000	円
差引残額	0	円

歳入

単位:円

種 別	予算額	前年度予算額	増減	摘 要
(款1)負担金				
(項1)負担金				
(目1)負担金	3,000,000	3,000,000	0	上田市負担金
(款2)繰越金				
(項1)繰越金				
(目1)繰越金	734,795	548,658	186,137	前年度繰越金
(款3)諸収入				
(項1)諸収入				
(目1)雑入	205	342	△ 137	その他収入
合 計	3,735,000	3,549,000	186,000	

歳出

単位:円

種 別	予算額	前年度予算額	増減	摘 要
(款1)運営費				
(項1)会議費				
(目1)会議費 - 会議費	170,000	170,000	0	委員報酬ほか
(項2)事務費				
(目1)事務費 - 事務費	70,000	70,000	0	事務雑費ほか
(款2)事業費				
(項1)事業費				
(目1)事業費	3,455,000	3,269,000	186,000	夏休みキッズパス企画 1,300,000 上田市バス路線図・時刻表等印刷 395,000 乗継案内表示板修正 460,000 公共交通利用促進・啓発等 1,100,000 公共交通再編のための調査・分析等 200,000
(款3)予備費				
(項1)予備費				
(目1)予備費 - 予備費	40,000	40,000	0	
合 計	3,735,000	3,549,000	186,000	

『まちのバス大集合～バスの乗り方教室&僕も私も運転手気分～』

の開催報告について

1 開催目的

車社会の進展や少子高齢化、また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、公共交通の利用者が大きく減少し、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増しています。

市内を運行する特徴的なバス車両の展示や乗車体験を通して、お子さんを中心に公共交通（バス）に親しみを持ってもらうきっかけとし、将来的な公共交通の利用促進を図ります。

2 開催概要

- (1) 日 時 : 令和5年4月29日(土)及び30日(日) 10時30分から15時30分まで
- (2) 場 所 : アリオ上田 屋外イベントスペース
- (3) 内 容 :
 - ・市街地循環バス（ぐるっと上田丸）、信州上田レイライン線ラッピング車両、ボンネットバス等の展示
 - ・文化団体の作品や保育園児の絵を飾ったギャラリーバスの展示
 - ・乗り方教室、TicketQRによるQRコード決済体験
 - ・運転席で帽子を被っての記念撮影、マイクを使用したアナウンス体験
 - ・ノベルティグッズ配布
- (4) 参加費 : 無料
- (5) 共 催 : 上田市公共交通活性化協議会（事務局：上田市 交通政策課）、
真田地域公共交通利用促進協議会（事務局：上田市 真田地域建設課）、
上田バス 株式会社、千曲バス 株式会社
- (6) 協 力 : 公益社団法人 長野県バス協会
- (7) 周 知 : アリオ上田における告知（ホームページ、店内案内ポスター・チラシ）、
市広報うえだ4月号、市Twitter・LINEでのお知らせ

3 来場者数

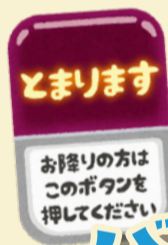
1,080名（受付通過者数）

4 その他

周知チラシ（裏面参照）



まちの バス大集合!!



バスの乗り方教室 & 僕も私も運転手気分



文化団体の作品を展示したギャラリーバスやボンネットバス
上田市塩田平の日本遺産認定記念ラッピング車両の展示、運転席で帽子をかぶっての記念撮影や
アナウンス体験ができるよ♪

4/29(土)・30(日)

【時間】 10:30～15:30

【場所】 屋外イベント広場

※ 当日の天候・交通事情等により、
イベントの時間・場所・内容が変更になる場合がございます。
予めご了承ください。



同会場にて同時開催!



チャンバラ合戦大会

イベントの詳細は、館内ポスターをご確認くださいませ。

